

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第3部門第2区分
 【発行日】平成20年2月7日(2008.2.7)

【公表番号】特表2007-514782(P2007-514782A)
 【公表日】平成19年6月7日(2007.6.7)
 【年通号数】公開・登録公報2007-021
 【出願番号】特願2006-545691(P2006-545691)
 【国際特許分類】

C 0 7 D 263/20 (2006.01)
 A 6 1 P 43/00 (2006.01)
 A 6 1 P 31/00 (2006.01)
 A 6 1 P 31/10 (2006.01)
 A 6 1 P 33/00 (2006.01)
 A 6 1 P 31/12 (2006.01)
 A 6 1 P 29/00 (2006.01)
 A 6 1 P 21/00 (2006.01)
 A 6 1 L 31/00 (2006.01)
 A 6 1 K 31/421 (2006.01)
 C 0 7 D 413/12 (2006.01)
 A 6 1 K 31/422 (2006.01)
 C 0 7 D 413/06 (2006.01)

【 F I 】

C 0 7 D 263/20	C S P
A 6 1 P 43/00	1 2 3
A 6 1 P 31/00	
A 6 1 P 31/10	
A 6 1 P 33/00	
A 6 1 P 31/12	
A 6 1 P 29/00	
A 6 1 P 21/00	
A 6 1 L 31/00	B
A 6 1 K 31/421	
C 0 7 D 413/12	
A 6 1 K 31/422	
C 0 7 D 413/06	

【手続補正書】

【提出日】平成19年11月30日(2007.11.30)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

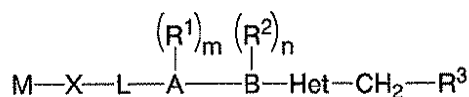
【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

式：

【化1】



(式中、

Aは、

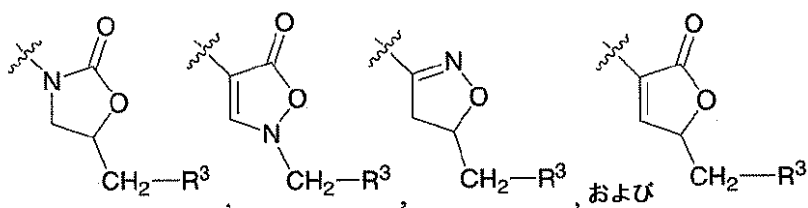
フェニル、ピリジル、ピラジニル、ピリミジニルおよびピリダジニルから成る群より選択され；

Bは、

フェニル、ピリジル、ピラジニル、ピリミジニルおよびピリダジニルから成る群より選択され；

Het-CH₂-R³は、

【化2】



から成る群より選択され；

Mは、

a) C₁ - 6 アルキル、 b) C₂ - 6 アルケニル、 および c) C₂ - 6 アルキニルから成る群より選択され、この場合、

i) a) ~ c) のうちのいずれかは、F、Cl、Br および I から成る群より選択される1つまたはそれ以上の部分で置換されており、ならびに

ii) a) ~ c) のうちのいずれかは、場合によっては1つまたはそれ以上のR⁴基でさらに置換されており；

Xは、

【化3】

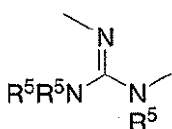
a) -O-, b) -NR⁵-, c) -N(OR⁵)-, d) -S(O)_p-, e) -NR⁵-N=, f) =N-NR⁵-, g) -O-

N=, h) =N-O-, i) -N=, j) =N-, k) -NR⁵-NR⁵-,

l) -NR⁵C(O)O-, m) -OC(O)NR⁵-, n) -NR⁵C(O)NR⁵-,

o) -NR⁵C(NR⁵)NR⁵-, および

p)



から成る群より選択され；

Lは、

a) C₁ - 6 アルキル、 b) C₂ - 6 アルケニル、 および c) C₂ - 6 アルキニルから成る群より選択され、

この場合の a) ~ c) のうちのいずれかは、場合によっては1つまたはそれ以上のR⁴基でさらに置換されており；

R¹は、

a) F、b) Cl、c) Br、d) I、e) - CF₃、f) - OR⁷、g) - CN、
 h) - NO₂、i) - NR⁷R⁷、j) - C(O)R⁷、k) - C(O)OR⁷、l) -
 OC(O)R⁷、m) - C(O)NR⁷R⁷、n) - NR⁷C(O)R⁷、o) - OC(
 O)NR⁷R⁷、p) - NR⁷C(O)OR⁷、q) - NR⁷C(O)NR⁷R⁷、r)
 - C(S)R⁷、s) - C(S)OR⁷、t) - OC(S)R⁷、u) - C(S)NR⁷
 R⁷、v) - NR⁷C(S)R⁷、w) - OC(S)NR⁷R⁷、x) - NR⁷C(S)
 OR⁷、y) - NR⁷C(S)NR⁷R⁷、z) - NR⁷C(NR⁷)NR⁷R⁷、aa
) - S(O)_pR⁷、bb) - SO₂NR⁷R⁷、および cc) R⁷
 からなる群より各出現時に独立して選択され；

R² は、

a) F、b) Cl、c) Br、d) I、e) - CF₃、f) - OR⁷、g) - CN、
 h) - NO₂、i) - NR⁷R⁷、j) - C(O)R⁷、k) - C(O)OR⁷、l) -
 OC(O)R⁷、m) - C(O)NR⁷R⁷、n) - NR⁷C(O)R⁷、o) - OC(
 O)NR⁷R⁷、p) - NR⁷C(O)OR⁷、q) - NR⁷C(O)NR⁷R⁷、r)
 - C(S)R⁷、s) - C(S)OR⁷、t) - OC(S)R⁷、u) - C(S)NR⁷
 R⁷、v) - NR⁷C(S)R⁷、w) - OC(S)NR⁷R⁷、x) - NR⁷C(S)
 OR⁷、y) - NR⁷C(S)NR⁷R⁷、z) - NR⁷C(NR⁷)NR⁷R⁷、aa
) - S(O)_pR⁷、bb) - SO₂NR⁷R⁷、および cc) R⁷
 からなる群より各出現時に独立して選択され；

R³ は、

a) - OR⁷、b) - NR⁷R⁷、c) - C(O)R⁷、d) - C(O)OR⁷、e
) - OC(O)R⁷、f) - C(O)NR⁷R⁷、g) - NR⁷C(O)R⁷、h) - O
 C(O)NR⁷R⁷、i) - NR⁷C(O)OR⁷、j) - NR⁷C(O)NR⁷R⁷、
 k) - C(S)R⁷、l) - C(S)OR⁷、m) - OC(S)R⁷、n) - C(S)N
 R⁷R⁷、o) - NR⁷C(S)R⁷、p) - OC(S)NR⁷R⁷、q) - NR⁷C(
 S)OR⁷、r) - NR⁷C(S)NR⁷R⁷、s) - NR⁷C(NR⁷)NR⁷R⁷、
 t) - S(O)_pR⁷、u) - SO₂NR⁷R⁷、および v) R⁷
 から成る群より選択され；

R⁴ は、

a) H、b) F、c) Cl、d) Br、e) I、f) = O、g) = S、h) = NR⁵
 、i) = NOR⁵、j) = N - NR⁵R⁵、k) - CF₃、l) - OR⁵、m) - CN、
 n) - NO₂、o) - NR⁵R⁵、p) - C(O)R⁵、q) - C(O)OR⁵、r) -
 OC(O)R⁵、s) - C(O)NR⁵R⁵、t) - NR⁵C(O)R⁵、u) - OC(
 O)NR⁵R⁵、v) - NR⁵C(O)OR⁵、w) - NR⁵C(O)NR⁵R⁵、x)
 - C(S)R⁵、y) - C(S)OR⁵、z) - OC(S)R⁵、aa) - C(S)NR⁵
 R⁵、bb) - NR⁵C(S)R⁵、cc) - OC(S)NR⁵R⁵、dd) - NR⁵
 C(S)OR⁵、ee) - NR⁵C(S)NR⁵R⁵、ff) - NR⁵C(NR⁵)NR⁵
 R⁵、gg) - S(O)_pR⁵、および hh) R⁵
 からなる群より各出現時に独立して選択され；

R⁵ は、

a) H、b) C₁₋₆ アルキル、c) C₂₋₆ アルケニル、d) C₂₋₆ アルキニル
 、e) - C(O) - C₁₋₆ アルキル、f) - C(O) - C₂₋₆ アルケニル、g) - C
 (O) - C₂₋₆ アルキニル、h) - C(O)O - C₁₋₆ アルキル、i) - C(O)O
 - C₂₋₆ アルケニル、および j) - C(O)O - C₂₋₆ アルキニル
 からなる群より各出現時に独立して選択され、

この場合の b) ~ j) のうちのいずれかは、場合によっては1つまたはそれ以上の
 R⁶ 基で置換されており；

R⁶ は、

a) F、b) Cl、c) Br、d) I、e) - CF₃、f) - OH、g) - OC₁₋₆
 アルキル、h) - SH、i) - SC₁₋₆ アルキル、j) - CN、k) - NO₂、l)

- NH₂、m) - NHC₁₋₆ アルキル、n) - N(C₁₋₆ アルキル)₂、o) - C(O)C₁₋₆ アルキル、p) - C(O)OC₁₋₆ アルキル、q) - C(O)NH₂、r) - C(O)NHC₁₋₆ アルキル、s) - C(O)N(C₁₋₆ アルキル)₂、t) - NHC(O)C₁₋₆ アルキル、および u) - S(O)_pC₁₋₆ アルキル
 からなる群より各出現時に独立して選択され；

R⁷ は、

a) H、b) C₁₋₆ アルキル、c) C₂₋₆ アルケニル、d) C₂₋₆ アルキニル、
 e) C₃₋₁₄ 飽和、不飽和または芳香族炭素環、f) 窒素、酸素および硫黄から成る群より選択される1つまたはそれ以上のヘテロ原子を含む3~14員飽和、不飽和または芳香族複素環、g) - C(O)C₁₋₆ アルキル、h) - C(O) - C₂₋₆ アルケニル、
 i) - C(O) - C₂₋₆ アルキニル、j) - C(O) - C₃₋₁₄ 飽和、不飽和または芳香族炭素環、k) 窒素、酸素および硫黄から成る群より選択される1つまたはそれ以上のヘテロ原子を含む - C(O) - 3~14員飽和、不飽和または芳香族複素環、l) - C(O)O - C₁₋₆ アルキル、m) - C(O)O - C₂₋₆ アルケニル、n) - C(O)O - C₂₋₆ アルキニル、o) - C(O)O - C₃₋₁₄ 飽和、不飽和または芳香族炭素環、および p) 窒素、酸素および硫黄から成る群より選択される1つまたはそれ以上のヘテロ原子を含む - C(O)O - 3~14員飽和、不飽和または芳香族複素環
 からなる群より各出現時に独立して選択され、

この場合の b) ~ p) のうちのいずれかは、場合によっては1つまたはそれ以上の R⁸ 基で置換されており；

R⁸ は、

a) F、b) Cl、c) Br、d) I、e) = O、f) = S、g) = NR⁹、h) = NOR⁹、i) = N - NR⁹R⁹、j) - CF₃、k) - OR⁹、l) - CN、m) - NO₂、n) - NR⁹R⁹、o) - C(O)R⁹、p) - C(O)OR⁹、q) - OC(O)R⁹、r) - C(O)NR⁹R⁹、s) - NR⁹C(O)R⁹、t) - OC(O)NR⁹R⁹、u) - NR⁹C(O)OR⁹、v) - NR⁹C(O)NR⁹R⁹、w) - C(S)R⁹、x) - C(S)OR⁹、y) - OC(S)R⁹、z) - C(S)NR⁹R⁹、a a) - NR⁹C(S)R⁹、b b) - OC(S)NR⁹R⁹、c c) - NR⁹C(S)OR⁹、d d) - NR⁹C(S)NR⁹R⁹、e e) - NR⁹C(NR⁹)NR⁹R⁹、f f) - S(O)_pR⁹、g g) - SO₂NR⁹R⁹、および h h) R⁹
 からなる群より各出現時に独立して選択され；

R⁹ は、

a) H、b) C₁₋₆ アルキル、c) C₂₋₆ アルケニル、d) C₂₋₆ アルキニル、
 e) C₃₋₁₄ 飽和、不飽和または芳香族炭素環、f) 窒素、酸素および硫黄から成る群より選択される1つまたはそれ以上のヘテロ原子を含む3~14員飽和、不飽和または芳香族複素環、g) - C(O)C₁₋₆ アルキル、h) - C(O) - C₂₋₆ アルケニル、
 i) - C(O) - C₂₋₆ アルキニル、j) - C(O) - C₃₋₁₄ 飽和、不飽和または芳香族炭素環、k) 窒素、酸素および硫黄から成る群より選択される1つまたはそれ以上のヘテロ原子を含む - C(O) - 3~14員飽和、不飽和または芳香族複素環、l) - C(O)O - C₁₋₆ アルキル、m) - C(O)O - C₂₋₆ アルケニル、n) - C(O)O - C₂₋₆ アルキニル、o) - C(O)O - C₃₋₁₄ 飽和、不飽和または芳香族炭素環、および p) 窒素、酸素および硫黄から成る群より選択される1つまたはそれ以上のヘテロ原子を含む - C(O)O - 3~14員飽和、不飽和または芳香族複素環
 からなる群より各出現時に独立して選択され、

この場合の b) ~ p) のうちのいずれかは、

a) F、b) Cl、c) Br、d) I、e) - CF₃、f) - OH、g) - OC₁₋₆ アルキル、h) - SH、i) - SC₁₋₆ アルキル、j) - CN、k) - NO₂、
 l) - NH₂、m) - NHC₁₋₆ アルキル、n) - N(C₁₋₆ アルキル)₂、o) - C(O)C₁₋₆ アルキル、p) - C(O)OC₁₋₆ アルキル、q) - C(O)NH₂、
 r) - C(O)NHC₁₋₆ アルキル、s) - C(O)N(C₁₋₆ アルキル)₂、t

) - NHC(O)C₁₋₆アルキル、u) - SO₂NH₂ -、v) - SO₂NHC₁₋₆アルキル、w) - SO₂N(C₁₋₆アルキル)₂、およびx) - S(O)_pC₁₋₆アルキル

から成る群より選択される1つまたはそれ以上の部分で場合によっては置換されており；

mは、0、1、2、3または4であり；

nは、0、1、2、3または4であり；ならびに

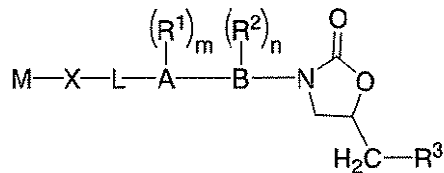
pは、各出現時に独立して0、1または2である)

を有する化合物またはその薬学的に許容される塩、エステルもしくはプロドラッグ。

【請求項2】

式：

【化4】



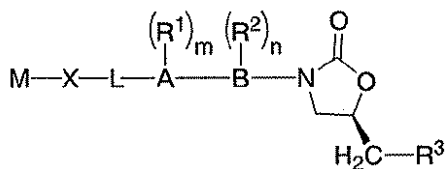
(式中、A、B、L、M、R¹、R²、R³、X、mおよびnは、請求項1に記載したとおり定義される)

を有する、請求項1に記載の化合物またはその薬学的に許容される塩、エステルもしくはプロドラッグ。

【請求項3】

式：

【化5】



(式中、A、B、L、M、R¹、R²、R³、X、mおよびnは、請求項1に記載したとおり定義される)

を有する、請求項1または2に記載の化合物またはその薬学的に許容される塩、エステルもしくはプロドラッグ。

【請求項4】

Aが、フェニルおよびピリジルから成る群より選択され；

Bが、フェニルおよびピリジルから成る群より選択され；

mが、0、1または2であり；ならびに

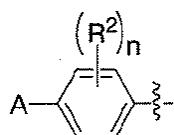
nが、0、1または2である、

請求項1～3のいずれか一項に記載の化合物。

【請求項5】

A - Bが、

【化6】



(式中、A、R²およびnは、請求項1に記載したとおり定義される)

である、請求項1～4のいずれか一項に記載の化合物。

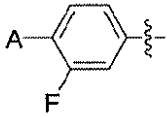
【請求項 6】

R^2 が、H および F から成る群より選択され、ならびに n が、0、1 または 2 である、請求項 5 に記載の化合物。

【請求項 7】

A - B が、

【化 7】

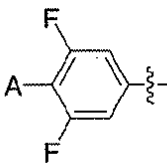


(式中、A は、請求項 1 に記載したとおり定義される) である、請求項 5 に記載の化合物。

【請求項 8】

A - B が、

【化 8】

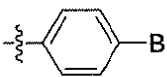


(式中、A は、請求項 1 に記載したとおり定義される) である、請求項 5 に記載の化合物。

【請求項 9】

A - B が、

【化 9】

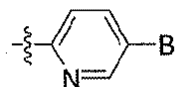


(式中、B は、請求項 1 に記載したとおり定義される) である、請求項 1 ~ 8 のいずれか一項に記載の化合物。

【請求項 10】

A - B が、

【化 10】



(式中、B は、請求項 1 に記載したとおり定義される) である、請求項 1 ~ 8 のいずれか一項に記載の化合物。

【請求項 11】

R^3 が、 $-NR^7C(O)R^7$ である、請求項 1 ~ 10 のいずれか一項に記載の化合物。

【請求項 12】

R^3 が、 $-NHC(O)R^7$ である、請求項 1 ~ 10 のいずれか一項に記載の化合物。

【請求項 13】

R^7 が、F または Cl から独立して選択される 1 つまたはそれ以上の置換基で場合によっては置換されている C_{1-6} アルキルである、請求項 11 または 12 に記載の化合物。

【請求項 14】

R^7 が、 $-CH_3$ 、 $-CH_2F$ 、 $-CHF_2$ 、 $-CF_3$ 、 $-CH_2Cl$ 、 $-CHCl_2$ 、 $-CCl_3$ 、 $-CHFCl$ 、 $-CF_2Cl$ 、および $-CFCl_2$ から成る群より選択され

る、請求項 11 ~ 13 のいずれか一項に記載の化合物。

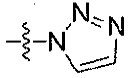
【請求項 15】

R⁷ が、-CH₃ である、請求項 14 に記載の化合物。

【請求項 16】

R³ が、

【化 11】

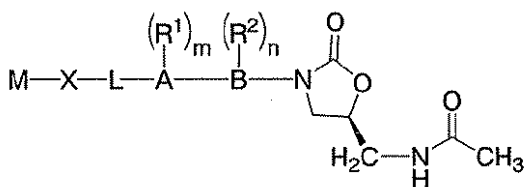


である、請求項 1 ~ 10 のいずれか一項に記載の化合物。

【請求項 17】

式：

【化 12】



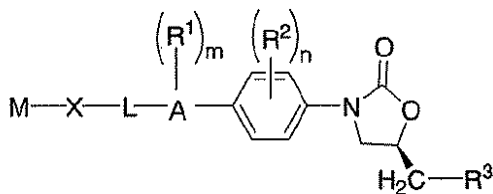
(式中、A、B、L、M、R¹、R²、X、m および n は、請求項 1 に記載したとおり定義される)

を有する、請求項 1 または 2 に記載の化合物またはその薬学的に許容される塩、エステルもしくはプロドラッグ。

【請求項 18】

式：

【化 13】



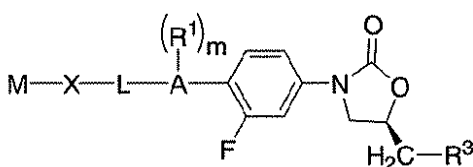
(式中、L、M、R¹、R³、X および m は、請求項 1 に記載したとおり定義され、A は、フェニルおよびピリジルから成る群より選択され、R² は、H および F から成る群より選択され、ならびに n は、0、1 または 2 である)

を有する、請求項 1 または 2 に記載の化合物またはその薬学的に許容される塩、エステルもしくはプロドラッグ。

【請求項 19】

式：

【化 14】



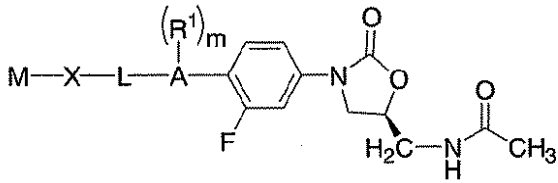
(式中、A、L、M、R¹、R³、X および m は、請求項 1 に記載したとおり定義される)

を有する、請求項 1 または 2 に記載の化合物またはその薬学的に許容される塩、エステルもしくはプロドラッグ。

【請求項 20】

式：

【化 15】

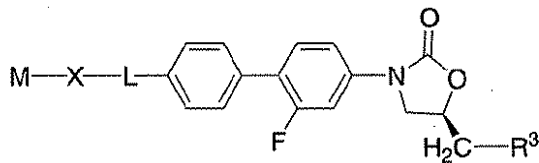


(式中、A、L、M、R¹、Xおよびmは、請求項1に記載したとおり定義される)を有する、請求項19に記載の化合物またはその薬学的に許容される塩、エステルもしくはプロドラッグ。

【請求項 21】

式：

【化 16】

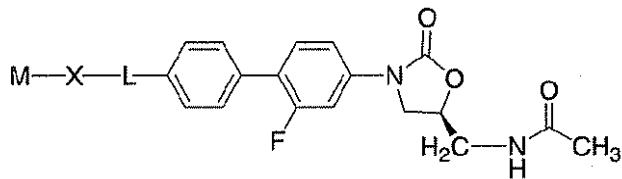


(式中、L、M、R³、およびXは、請求項1に記載したとおり定義される)を有する、請求項19に記載の化合物またはその薬学的に許容される塩、エステルもしくはプロドラッグ。

【請求項 22】

式：

【化 17】

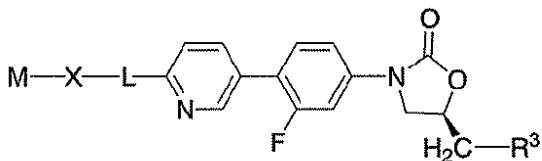


(式中、L、MおよびXは、請求項1に記載したとおり定義される)を有する、請求項21に記載の化合物またはその薬学的に許容される塩、エステルもしくはプロドラッグ。

【請求項 23】

式：

【化 18】

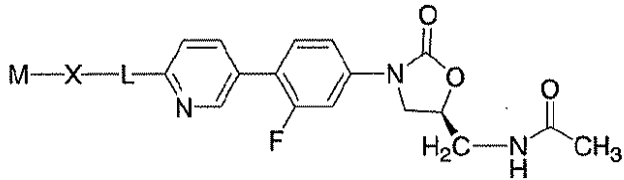


(式中、L、M、R³、およびXは、請求項1に記載したとおり定義される)を有する、請求項19に記載の化合物またはその薬学的に許容される塩、エステルもしくはプロドラッグ。

【請求項 24】

式：

【化 19】

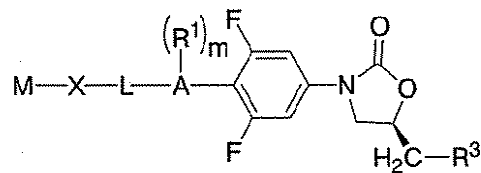


(式中、L、MおよびXは、請求項1に記載したとおり定義される)
を有する、請求項23に記載の化合物またはその薬学的に許容される塩、エステルもしくはプロドラッグ。

【請求項25】

式：

【化 20】



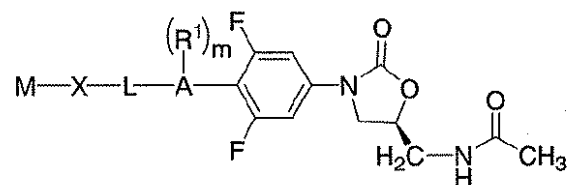
(式中、A、L、M、R¹、R³、Xおよびmは、請求項1に記載したとおり定義される)

を有する、請求項1または2に記載の化合物またはその薬学的に許容される塩、エステルもしくはプロドラッグ。

【請求項26】

式：

【化 21】

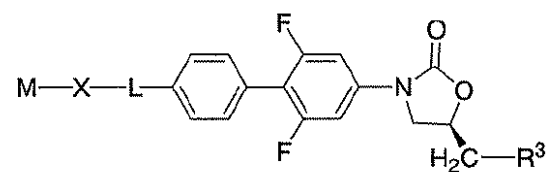


(式中、A、L、M、R¹、Xおよびmは、請求項1に記載したとおり定義される)
を有する、請求項25に記載の化合物またはその薬学的に許容される塩、エステルもしくはプロドラッグ。

【請求項27】

式：

【化 22】

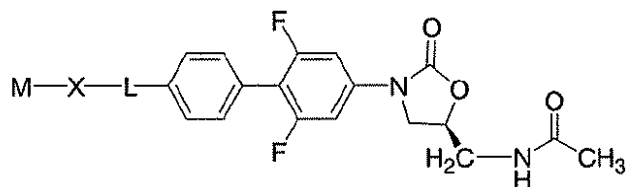


(式中、L、M、R³、およびXは、請求項1に記載したとおり定義される)
を有する、請求項25に記載の化合物またはその薬学的に許容される塩、エステルもしくはプロドラッグ。

【請求項28】

式：

【化 2 3】

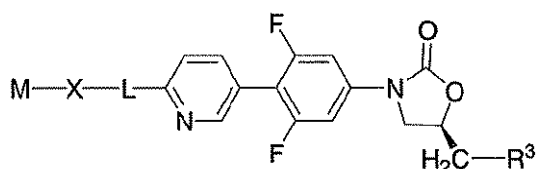


(式中、L、MおよびXは、請求項1に記載したとおり定義される)
を有する、請求項27に記載の化合物またはその薬学的に許容される塩、エステルもしくはプロドラッグ。

【請求項29】

式：

【化 2 4】

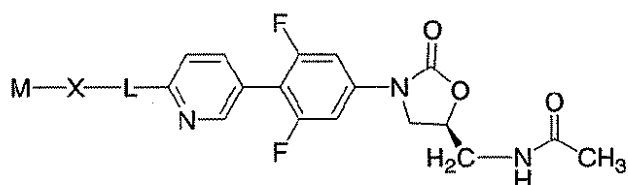


(式中、L、M、R³、およびXは、請求項1に記載したとおり定義される)
を有する、請求項25に記載の化合物またはその薬学的に許容される塩、エステルもしくはプロドラッグ。

【請求項30】

式：

【化 2 5】



(式中、L、MおよびXは、請求項1に記載したとおり定義される)
を有する、請求項29に記載の化合物またはその薬学的に許容される塩、エステルもしくはプロドラッグ。

【請求項31】

Lが、C₁ - 6 アルキルである、請求項1 ~ 30のいずれか一項に記載の化合物。

【請求項32】

Lが、-CH₂-である、請求項31に記載の化合物。

【請求項33】

Xが、-NR⁵- および -N(OR⁵)- から成る群より選択され、ならびにR⁵が、H および C₁ - 6 アルキルから成る群より選択される、請求項1 ~ 32のいずれか一項に記載の化合物。

【請求項34】

Xが、-NR⁵- であり、ならびにR⁵が、H および C₁ - 6 アルキルから成る群より選択される、請求項1 ~ 33のいずれか一項に記載の化合物。

【請求項35】

Xが、-NH- である、請求項34に記載の化合物。

【請求項36】

Xが、-NC₁ - 6 アルキルであり、この場合のC₁ - 6 アルキル基は、F、Cl、Br およびIから成る群より選択される1つまたはそれ以上の部分で置換されている、請求項34に記載の化合物。

【請求項 37】

Mが、F、Cl、BrおよびIから成る群より選択される1つまたはそれ以上の部分で置換されているC₁ - 6アルキルである、請求項1～36のいずれか一項に記載の化合物。

【請求項 38】

Mが、1つまたはそれ以上のF原子で置換されているC₁ - 6アルキルである、請求項37に記載の化合物。

【請求項 39】

Mが、-CH₂CH₂CH₂Fである、請求項38に記載の化合物。

【請求項 40】

Mが、-CH₂CH(OH)CH₂Fである、請求項1～39のいずれか一項に記載の化合物。

【請求項 41】

表1に記載されている化合物のいずれか1つに該当する構造を有する化合物またはその薬学的に許容される塩、エステルもしくはプロドラッグ。

【請求項 42】

表1に記載されている化合物のいずれか1つに該当する化合物の薬学的に許容される塩。

【請求項 43】

前記化合物が、表1に記載されている化合物1～14、20～22、24～42、44～49および53～81のいずれか1つに該当する、請求項42に記載の薬学的に許容される塩。

【請求項 44】

一塩酸塩である、請求項42または43に記載の薬学的に許容される塩。

【請求項 45】

請求項1～44のいずれか一項に記載の1つまたはそれ以上の化合物および薬学的に許容される担体を含む薬学的組成物。

【請求項 46】

請求項1～44のいずれか一項に記載の1つまたはそれ以上の化合物の有効量を含有する、哺乳動物における微生物感染を治療するための組成物。

【請求項 47】

請求項1～44のいずれか一項に記載の1つまたはそれ以上の化合物の有効量を含有する、哺乳動物における真菌感染を治療するための組成物。

【請求項 48】

請求項1～44のいずれか一項に記載の1つまたはそれ以上の化合物の有効量を含有する、哺乳動物における寄生虫症を治療するための組成物。

【請求項 49】

請求項1～44のいずれか一項に記載の1つまたはそれ以上の化合物の有効量を含有する、哺乳動物における増殖性疾患を治療するための組成物。

【請求項 50】

請求項1～44のいずれか一項に記載の1つまたはそれ以上の化合物の有効量を含有する、哺乳動物におけるウイルス感染を治療するための組成物。

【請求項 51】

請求項1～44のいずれか一項に記載の1つまたはそれ以上の化合物の有効量を含有する、哺乳動物における炎症性疾患を治療するための組成物。

【請求項 52】

請求項1～44のいずれか一項に記載の1つまたはそれ以上の化合物の有効量を含有する、哺乳動物における胃腸運動障害を治療するための組成物。

【請求項 53】

請求項1～44のいずれか一項に記載の1つまたはそれ以上の化合物の有効量を含有、それによって、

皮膚感染、院内肺炎、ウイルス後肺炎、腹部感染、尿路感染症、菌血症、敗血症、心内

膜炎、心室シャント感染、血管アクセス感染、髄膜炎、外科的予防、腹膜感染、骨感染、関節感染、メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症、バンコマイシン耐性腸球菌感染症、リネゾリド耐性生物感染症、および結核から成る群より選択される疾患の症状を改善する、哺乳動物における疾患を治療するための組成物。

【請求項 5 4】

前記化合物が、経口的に、非経口的にまたは局所的に投与されるために適している、請求項 4 6 ~ 5 3 のいずれか一項に記載のための組成物。

【請求項 5 5】

請求項 1 ~ 4 4 のいずれか一項に記載の化合物またはその薬学的に許容される塩を合成する方法。

【請求項 5 6】

請求項 1 ~ 4 4 のいずれか一項に記載の 1 つもしくはそれ以上の化合物またはその薬学的に許容される塩を含む医療装置。

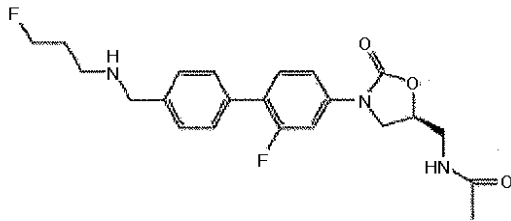
【請求項 5 7】

ステントである、請求項 5 6 に記載の医療装置。

【請求項 5 8】

構造：

【化 2 6】



を有する化合物またはその薬学的に許容される塩、エステルもしくはプロドラッグ。

【請求項 5 9】

請求項 5 8 に記載の化合物の薬学的に受容可能な塩。

【請求項 6 0】

前記塩が一塩酸塩である、請求項 5 9 に記載の薬学的に受容可能な塩。

【請求項 6 1】

請求項 5 8 に記載の化合物およびおよび薬学的に許容される担体を含む薬学的組成物。

【請求項 6 2】

請求項 5 9 に記載の化合物およびおよび薬学的に許容される担体を含む薬学的組成物。

【請求項 6 3】

請求項 6 0 に記載の化合物およびおよび薬学的に許容される担体を含む薬学的組成物。

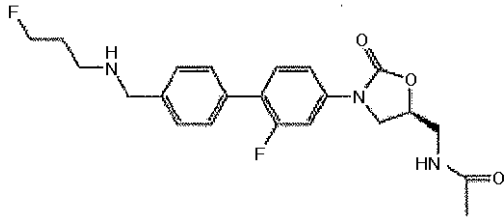
【請求項 6 4】

前記塩が塩酸塩である、請求項 5 9 に記載の薬学的に受容可能な塩。

【請求項 6 5】

構造：

【化 2 7】



を有する化合物。

【請求項 6 6】

X が、 $-NR^5-$ 、および $-N(OR^5)-$ から成る群より選択され、ならびに R^5 が、H および C_{1-6} アルキルから成る群より選択される、請求項 3 1 のいずれか一項に記載の化合物。

【請求項 6 7】

X が、 $-NR^5-$ であり、ならびに R^5 が、H および C_{1-6} アルキルから成る群より選択される、請求項 3 1 のいずれか一項に記載の化合物。